

海外短信



～ ヨーロッパ ～

東日本大震災の被災地の中学生が
モンテネグロを訪問

～ 大同メタル工業(株) ～

2002年に大同メタル工業(株)の欧州子会社としてヨーロッパ南東部バルカン半島に位置するモンテネグロに設立された大同メタルコトールADは、主に欧州の自動車メーカー向けエンジン軸受の製造を行っている。

今年6月にモンテネグロのローチェン外相が日本を訪問した際、東日本大震災の被災地である宮城県の七ヶ浜町立七ヶ浜中学校へ足を運び、震災復興への手助けとして、関係者をモンテネグロに招待された。七ヶ浜中学校の校長先生及び、中学生10名(男子5名、女子5名)が、夏休みを利用しモンテネグロを訪問。12日間の滞在中に、コトール市長との面会、現地ボランティアとのふれあい、カヤック・ダイビング体験と共に、同国で唯一の日系企業である大同メタルコトールADへの訪問が実現した。



会社概要の説明、工場見学のあと、梱包材料の組み立てなど体験していただいた。これが生徒たちには好評で企画は大成功、真剣な眼差しと、時には笑顔を目の当たりにし、生徒たちのたくましさ、復興に向けての明るい未来を感じることが出来た。